

介護現場における生産性向上推進フォーラム

『 令和5年度介護職員の働きやすい 職場環境づくり内閣総理大臣表彰 』

受賞事業所による取り組み報告

2024.3.5 @ ベルサール半蔵門

社会福祉法人友愛十字会

法人本部事務局 介護生産性向上推進室長

砧ホーム 前施設長 鈴木 健太



共に生きる

社会福祉法人 友愛十字会

社会福祉法人 友愛十字会



共に生きる

社会福祉法人 友愛十字会

創立：1950年9月25日

本部：東京都世田谷区砧

理念：“共に生きる”

職員数：340名（常勤職員/2024.2.1現在）



東京都

世田谷区

砧ホーム



開設：1992年4月1日

居室形態：従来型多床室

入所定員：60名、併設 SS 4名

平均年齢：88.2歳（2024.2.1現在）

要介護度：3.9（2024.2.1現在）

介護職員：17.0人（ロテーション常勤換算）

都内で(特養)唯一の ロボット介護機器・福祉用具活用支援モデル施設

関東で唯一の 全国老協版介護ICT導入モデル施設



令和5年度 介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰 表彰式

基本情報

- ◆ 社会福祉法人 友愛十字会 ゆうあいじゅうじかい
 - ◆ 介護老人福祉施設
 - ◆ 東京都世田谷区
 - ◆ 利用者数:52名 従業員数:32名
- ※利用者数及び従業員数は令和5年2月1日時点

選考委員の総評

介護現場における生産性向上について、ガイドラインを有効活用することで、自施設の考えをうまく職員に浸透させており、他の模範となる取組といえる。

生産性向上に資するガイドラインが示す
業務改善の取組(7つの項目)



インカムと移乗支援機器を活用した介護

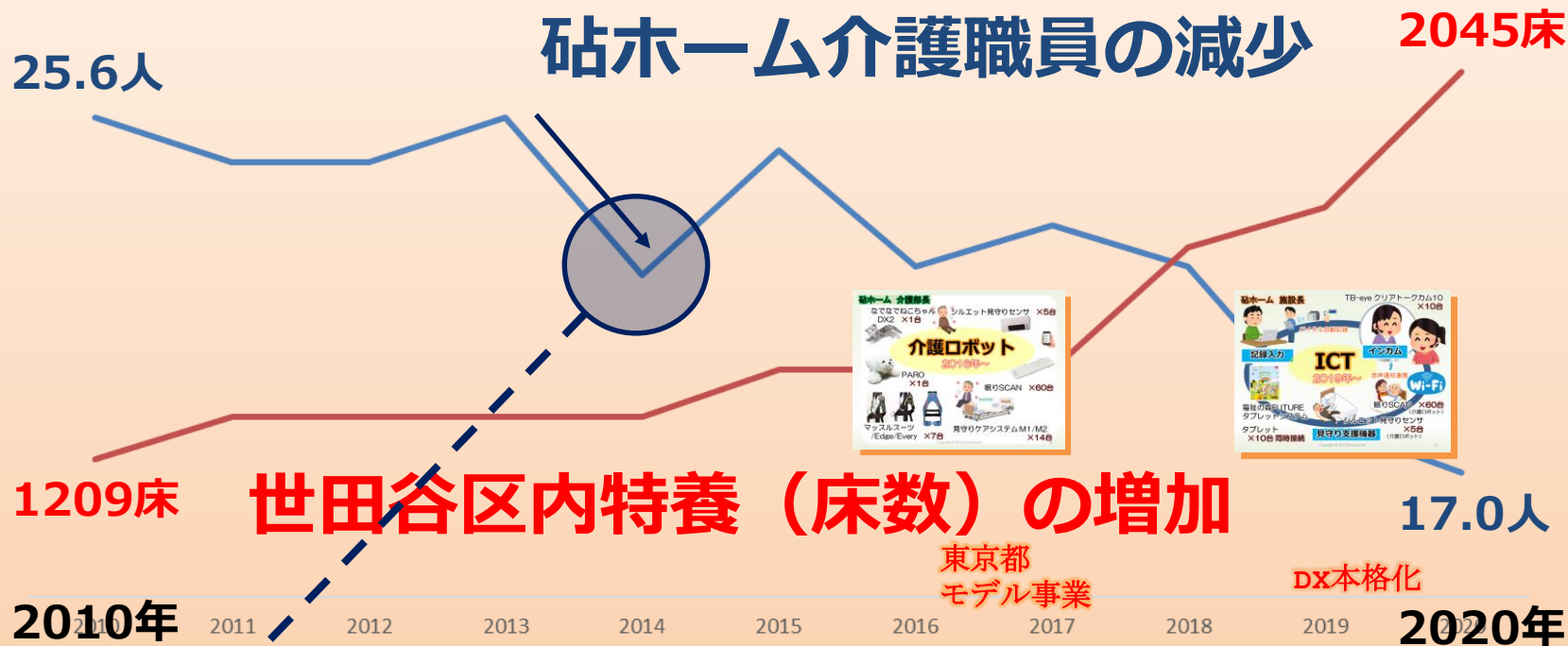


取組概要

- 1 介護ロボットやICTの導入に先駆的に取り組み、見守りセンサーやインカム等のテクノロジーを効果的に活用することにより、過去6年間(平成29年4月～令和5年3月)に入職した常勤介護職員(10人)の離職者ゼロや介護事故の発生件数の6割削減(平成30年度と31年度の比較)といった効果を生み出している。
- 2 平成30年度に厚生労働省が作成した「生産性向上に資するガイドライン」を施設運営のバイブルとし、当該ガイドラインの要素を自施設の事業計画に盛り込むなどにより、生産性向上に対する職員の理解を促しながら介護現場改革を推進するとともに、多職種協働原理(※)によるケアの質の向上に取り組んでいる。
- 3

※介護職の質がケアの質に直結するという考えのもと、介護職をメイン職種と位置づけ、他職種が介護職をサポートすることで、その力を最大限引き出すという考え方

世田谷区内特別養護老人ホームのベッド数（赤色）と 砧ホームのローテーション介護職員常勤換算人数（青色） の推移 ※ 各年4月1日時点



介護ロボット

- はでなでねこちゃん D22 X1台
- シルエット検知センサー X5台
- PARO X1台
- マッスルスーツ Edge Every X7台
- 愛せりかシステムM1/M2 X14台
- 愛せりSCAN X60台

ICT

- TB-eye クリアワークカム10 X10台
- 記録入力
- 音声入力
- Wi-Fi
- タブレット
- 見守り支援機能



人材不足

**介護職員の働きやすい
職場環境づくり**

生産性向上を加速

公休未消化

逆転!

**有休消化率
100%↑**



専門職 (プロ) として ..



- 介護技術の標準化 サービスの質
- レベルアップに伴う向上心
- リーダーの指導力向上
- 施設(介護)の魅力向上



- 介護スキル(適応力)の向上
- 職員・利用者の負担軽減
- 文化的な介護の実現
- 働きやすい職場環境づくり

多職種協働原理

介護福祉施設だから
介護職がメイン職種

介護職のパフォーマンス
を他職種がサポートする

他職種の努力なくして

介護職の成功はないが、

介護職の成功なくして

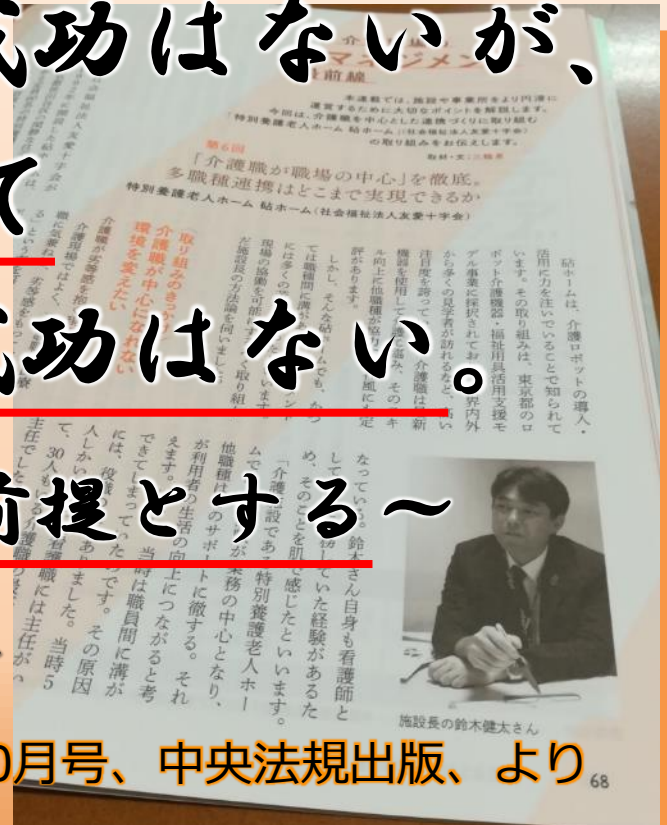
他職種の成功はない。

～介護職の研鑽精励を前提とする～

専門職として
リスペクトし合える
組織づくり

2015.4.1 砧ホーム 介護部

「おはよう21」2019年10月号、中央法規出版、より



施設長

看護

機能

栄養

相談
ケアマネ

介護
メイン職種

サポート職種



**連続的な成果
と評価**

**多職種
協働原理**



**チャレンジング
な組織風土**



**介護専門職を
中心とした
組織づくり**

**職種の役割
明確化**



**誇り・責任感
・リスペクト**



チームワーク向上



肯定的で建設的な



コミュニケーション





介護ロボット

全国老施協版介護ICT実証モデル事業
- (公社)全国老人福祉施設協議会 -
(上限700万円、補助率2/3)

補



【製品画像】各メーカーHPより
Copyright © 2023 Kenta Suzuki



眠りSCAN×60台
2022年3月
(7年目)



マッスルスーツEvery×3台 (S~Mサイズ)
購入(¥149,600-/1台あたり税込み)



【製品画像】各メーカーHPより
Copyright © 2023 Kenta Suzuki



2020年4月
(5年目)

世田谷区認知症介護サポート事業
- 世田谷区高齢福祉部 高齢福祉課 -
(上限100万円、補助率10/10)

補

マッスルスーツEdge
×1台
(S~Mサイズ)



【製品画像】各メーカーHPより
Copyright © 2023 Kenta Suzuki



見守りケアシステムM2
×1台

2019年3月
(4年目)

介護ロボット等導入支援特別事業(平成27年度補正予算)
「介護従事者の負担軽減に資する介護ロボット導入促進事業」
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 -
(上限92.7万円、補助率10/10)

補

見守りケアシステムM1
×3台



【製品画像】メーカーHPより

2016年1月

初めて導入した介護ロボット

平成28・29年度
東京都ロボット介護機器・福祉用具活用支援モデル事業
- 東京都福祉保健局 高齢社会対策課 -
(上限600万円、補助率7/8)

補



マッスルスーツ×2台
(M~Lサイズ)

シルエット見守りセンサ×5台
見守りケアシステムM1×10台



【画像】各メーカーHPより

Copyright © 2023 Kenta Suzuki



2017年3月
(2年目)



なでなでねこちゃんDX2×1台



購入(¥5,000-)



PARO×1台
寄贈(施設関係者不用品)

【製品画像】各メーカーHPより
Copyright © 2023 Kenta Suzuki



2018年8月
(3年目)

※ 補 = 補助金活用
(補助率2/3以上)

 施設
長
2017 -

ICT機器

TB-eye クリアトークカム10
×10台



記録入力



インカム



音声通知連携



福祉の森FUTURE
タブレットシステム

10台 同時接続



シルエット見守りセンサ

見守り支援機器

眠りSCAN ×60台
(介護ロボット)

×5台
(介護ロボット)

※ 全て補助金活用
(補助率1/2以上)

「サービスの質の向上」のマネジメント



改善で生まれた時間を
どう使うか？



投資的

教育・研修の機会
残業時間の削減
有給休暇の取得

直接的



利用者と向き合う時間？
直接介護の時間？

**質の高い
サービス**



介護ロボット等導入支援特別事業(平成27年度補正予算)
「介護従事者の負担軽減に資する介護ロボット導入促進事業」
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 -
(上限92.7万円、補助率10/10)

見守りケアシステムM1

×3台



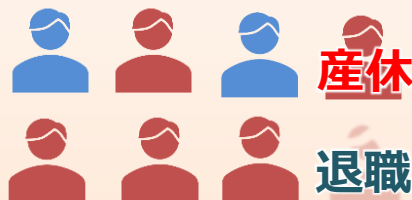
2016年1月

【製品画像】メーカーHPより

初めて導入した介護ロボット



2017.4採用



産休

退職



2022.4採用

9名(10名中)
が就業中!
(うち産休中1名)

介護ロボット導入以降、8年間に採用した常勤介護職員9名(10名中)が就業継続中!
(2024.1現在、うち1名が産休中)

2020年4月1日から(2023年8月まで)

常勤介護職員の離職率(3年)連続0%!



2. 業務改善の取組 **業務フローの再構築** による **配置人員の最適化**（働きやすさの向上）

① 職場環境の整備

取組前 取組後



5S点検/居室担当制

② 業務の明確化と役割分担
(1) 業務全体の流れを再構築

介護職の業務が明確化されていない
業務を明確化し、適切な役割分担を行いケアの質を向上



3M/シフト見直し

② 業務の明確化と役割分担
(2) テクノロジーの活用

職員の心理的負担が大きい
職員の心理的負担を軽減



介護ロボット活用

③ 手順書の作成

職員によって異なる申し送り
申し送りを標準化



ケア要領/手順テスト

④ 記録・報告様式の工夫

帳票に何度も転記
タブレット端末やスマートフォンによるデータ入力（音声入力含む）とデータ共有



記録ソフト/VS転送

⑤ 情報共有の工夫

活動している職員に対してそれぞれ指示
インカムを利用したタイムリーな情報共有



インカム/モニター

⑥ OJTの仕組みづくり

職員の教え方にブレがある
教育内容と指導方法を統一



キャリア段位制度

⑦ 理念・行動指針の徹底

イレギュラーな事態が起こると職員が自身で判断できない
組織の理念や行動指針に基づいた自律的な行動



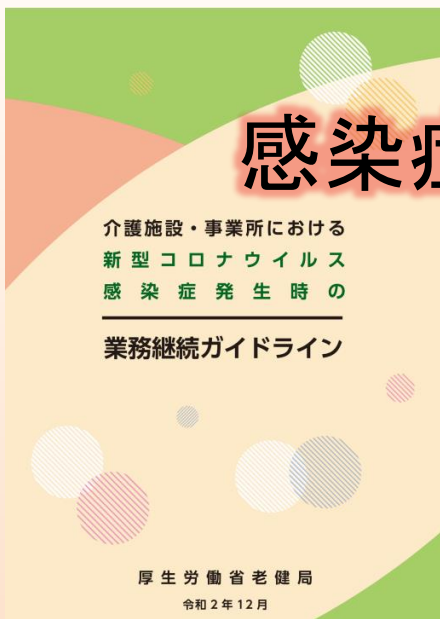
協働原理/3つの愛

【出典】「介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドライン」

（厚生労働省HP）より

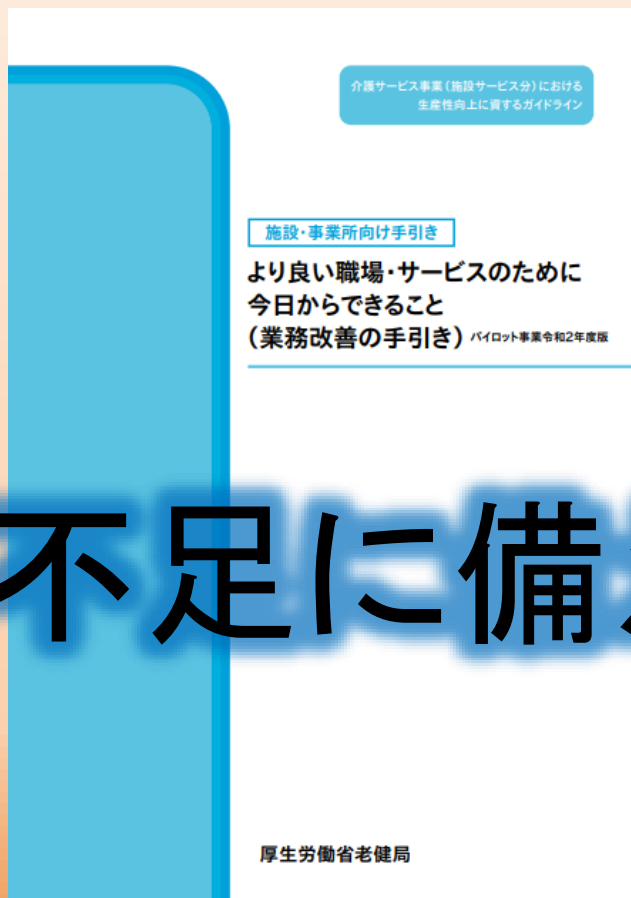
※ 砧ホームでの実践例を加筆

感染症に備えるBCP



【出典】厚生労働省HPより

自然災害に備えるBCP



担い手不足に備えるBCP



取組を普及するための取り組み



表彰施設

町田市

横展開モデル施設

砧ホーム

世田谷区

1992年4月1日

従来型多床室

60床+ss4床

介護職員19名

看護職員3.6名

(常勤換算)

法人が運営する2つの
特別養護老人ホーム

[開設]

[形態]

[定員]

[職員]

(2024.2.1現在)

Copyright © 2024 Kenta Suzuki

友愛荘

町田市

1965年11月1日

従来型多床室/ユニット型個室

40床 / 60床+ss10床

介護職員44.7名

看護職員5名

(常勤換算)



令和3年度～ガイドラインを反映した事業計画を策定

C 人材 育成	1	生産性向上の推進	全 係	① 職場環境の整備 ・5S活動（1回/月） ・担当制による居室環境の管理 ② 業務の明確化と役割分担 ・外部委託業務内容（清掃/給食）の見直し ・新たな福祉機器及びロボット、ICT活用の検討 ③ 手順書の作成 ・ <u>ケア要領の作成と更新（1回以上/年）</u> ・ <u>医務係業務マニュアル（YS）作成</u> ④ 記録計画様式の工夫 ・情報共有ノートのデジタル化 ・介護係勤務表作成の自動化 ⑤ 情報共有の工夫 ・議事録押印のデジタル化 ⑥ OJTの仕組みづくり ・キャリア段位認定者の輩出（6名/年） ・医務係OJT業務達成チェックリストの見直し ⑦ 理念・行動指針の徹底 ・年度目標の共有（掲示） ・ <u>介護係主任による介護職員面談の実施（6月）</u>
		生産性向上セミナー 参加の目的も達成 介護以外の職種にも波及		ガイドラインに沿った項目建て ①～⑦

※令和3年度 砧ホーム 事業計画 抜粋

姉妹施設における横展開

令和6年度～ ガイドラインを反映した事業計画を策定

ガイドラインに沿った項目建て

①～⑦

自施設の弱みを全職種で克服

C

人材
育成

1 生産性の向上

全 係

表彰施設の強みを享受

①職場環境の整備

- ・サーバ内のファイル整理
- ・保存書類の整理

②業務の明確化と役割分担

- ・業務分掌の明確化
- ・委員会及び会議体の再設計
- ・テクノロジーの新たな導入及び活用の検討

③手順書の作成

- ・(上記②を踏まえた) YS、業務要領の作成

④記録・計画様式の工夫

- ・報告書及び議事録、点検記録等の見直し

⑤情報共有のしくみ

- ・書類回覧手順の見直し
- ・利用者個人記録ファイルの統合
- ・業務用SNS の活用方法の見直し
- ・多職種カンファレンスの定着

⑥OJTの仕組みづくり

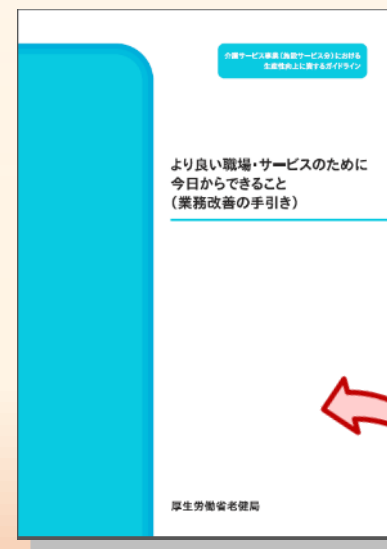
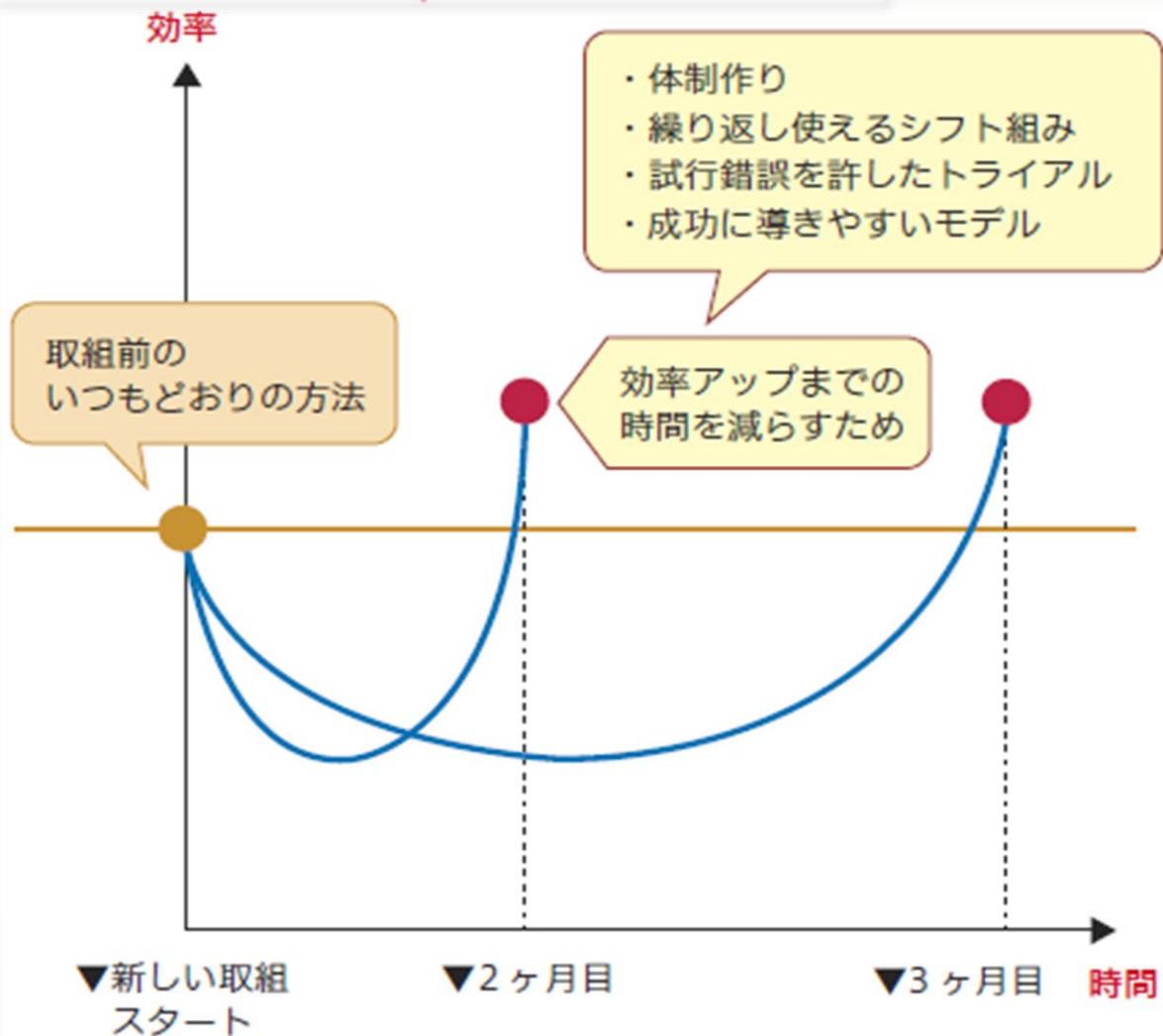
- ・新入職員育成プログラムの構築と運用

⑦理念・行動指針の徹底

- ・施設長、役職者による定期面談の実施
- ・3つの愛の実践

※令和6年度 友愛荘 事業計画案 抜粋

U字の法則



【出典】「介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドラン」（厚生労働省HP）より¹⁹

介護ロボットやICTの 継続的運用における課題と克服要件

「技術経営(MOT)のマネジメント手法」を引用したフェーズ考察



研究

検討

開発

導入

事業化

定着

産業化

継続的運用

魔の川

- ・活用イメージと適合認識の醸成
- ・専門職としての意識の触発

死の谷

- ・新しい方法が促進される環境
- ・機器の保守管理
- ・推進体制の整備

ダーウインの海

- ・方針としての普遍化
- ・取り組みのブランド化

実際に使用する人の視点からの選定が克服の絶対的要件となる

持続的な活用のための「ブランディング」

趣意

イノベーション

専門性の追求

少子高齢化対応

論理

『活用理念』による内発的動機付け

人類の営みは、
道具によって進化してきた。。

We are humans, not monkeys.

“介護”という営みも、
道具によって進化する。

砧ホーム 介護部
Copyright © 2023 Kenta Suzuki

多職種協働原理

介護福祉施設だから
介護職がメイン職種

介護職のパフォーマンス
を他職種がサポートする

他職種の努力なくして
介護職の成功はないが、
介護職の成功なくして
他職種の成功はない。

～介護職の研鑽精励を前提とする～

専門職として
リスペクトし合える
組織づくり

2015.4 | 砧ホーム 介護部
「おはよう21」2019年10月号、中央法規出版、より。
Copyright © 2023 Kenta Suzuki

より良い職場・サービスのために今日からできること（業務改善の手引き）
（介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドライン） [概要]

2. 業務改善の取組

①職場環境の整備	②業務の明確化と役割分担 (1)業務全体の役割を再編	③業務の明確化と役割分担 (2)タスクローテーション	④手順書の作成
----------	-------------------------------	-------------------------------	---------

取組前 取組後

5S点検/居室担当制 3M/シフト見直し 介護ロボット

④記録・報告様式の工夫 ⑤情報共有の工夫 ⑥ITの仕組み

【出典】「介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドライン」
※ 砧ホームでの実践例を加筆 Copyright © 2023 Kenta Suzuki

手段

介護ロボット・ICTの活用

結果

文化的な介護の実現

介護職の専門性向上

負担軽減と質の高い介護

output

成果

働きやすく働き甲斐のある職場

outcome

介護現場における生産性向上推進フォーラム

『 令和5年度介護職員の働きやすい 職場環境づくり内閣総理大臣表彰 』

受賞事業所による取り組み報告



令和5年8月24日 - 首相官邸 -

終



共に生きる

社会福祉法人 友愛十字会

YouTube ▶

介護ロボットの活用のコツ！

